



燃費の表示内容が変わります!

- このたび、「市街地」、「郊外」、「高速道路」といった走行モードで構成された国際的な試験法である「WLTC モード」という燃費の測定方法を国内に導入します。
※Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle
- WLTC モードに基づく燃費（WLTC モード燃費）に加え、構成する3つの走行モード毎の燃費について、カタログや展示車へ表示することとしました。
- これにより、お客様の走行環境に応じた省エネ性能の良い自動車を知って頂くことができます。

～ Q&A ～

- Q1** これまでの JC08 モードとの違いは何ですか？
- A1** JC08 モードは日本独自の試験方法です。WLTC モードは市街地モードや高速道路モードなど、各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な試験法です。
- Q2** JC08 モード燃費と WLTC モード燃費の両方が記載されている場合、他の自動車の表示内容とどのように比較すればよいですか？
- A2** 同じ試験方法に基づく燃費で比較してください。
- Q3** JC08 モード燃費と WLTC モード燃費に差があるのはなぜですか？
- A3** WLTC モードは試験時の車両重量が増加する等、直近の使用実態を反映しています。これにより、WLTC モード燃費は JC08 モード燃費に比べ、同水準又は低くなる傾向があります。
- Q4** 燃費の表示内容が変わると、こういったメリットがありますか？
- A4** 3つの走行モード毎の燃費が表示されるため、お客様の走行環境に合った燃費との比較がしやすくなります。

どのような表示内容に変わるの？

■これまでの表示例（JC08 モード）

燃料消費率^{※1}（国土交通省審査値）

JC08モード

21.4 km/L

※1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。



■これからの表示例（WLTC モード）

燃料消費率^{※1}（国土交通省審査値）

WLTCモード

20.4 km/L

市街地モード^{※2}：15.2km/L

郊外モード^{※2}：21.4km/L

高速道路モード^{※2}：23.2km/L

※1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。

※2 WLTC モード：市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。

市街地モード：信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。

郊外モード：信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。

高速道路モード：高速道路等での走行を想定。

いつから表示内容が変わるの？

■平成29年夏以降、WLTCモード燃費が算定された自動車から順次切り替えていきます。



注意

○表示されている燃費は特定の条件下で行われた試験により算定されます。

○実際の燃費は、お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて異なります。